

鼓 動

北海道利尻高等学校
P T A 事務局
令和7年3月1日
第 1 2 4 号

卒業にあたって

北海道利尻高等学校長 小林 洋介

卒業生保護様におかれましては、在学期間に渡り本校教育活動にご理解を賜り、多大なるご理解ご協力をいただきました、心よりお礼申し上げます。また、地域の皆様には「地元の高校」として、日頃より惜しみないご支援賜りますこと、深く感謝申し上げます。

Q、自分が身に付けたいと思う能力は何ですか？（利尻高校 学校意識調査 H6.12 より）

	1位	2位	3位
生徒	思考力	継続力	人間関係構築力
保護者	人間関係構築力	思考力	自立心
教職員	思考力	自立心	自己肯定感

さて、上記の表は、昨年12月に実施させていただいた「学校意識調査」より抜粋したものです。保護者・教職員を主語とした場合には「子ども（生徒）に身に付けさせたい」となります。「自立心」にフォーカスした場合、保護者と教職員はベスト3内に位置していますし、生徒は「人間関係構築力」に次いで第4位と比較的高いです。「自立」とは辞書的な意味で言うと「能力、経済力、身体に関して外部からのサポートを受けず行動すること、独り立ち」とあります。卒業という語と、とても結び付きの良い価値観と思われれます。でも、最近のビジネス業界におけるキャリア形成の視点では、自立に対する理解を「自立とは、頼れる先を豊富に持つこと」とする識者が多いです。自立の反対語は「依存」です。でも考えてみると、何でもかんでも自分自身で処理して完結する場面なんてほとんどありません。ある金融機関の頭取が「自立の対義語は『孤立』です。いざ、という時に頼れる先が多ければ多いほど、実は自立している。」と述べられていたのが印象的です。

私は人に頼って生きていることを、あらゆるものに依存しながら今の自分があることを意識することから、自立が始まるのではないかと考えています。漫画『ワンピース』の中で主人公ルフィが「おれは、助けてもらわねえと生きていけねえ自信がある!!!」と叫ぶシーンがあります。果たして、ルフィは自立していないキャラクターなのでしょうか。確かに自分勝手にわがままな行動が多く、周囲は巻き込んでいます。でも仲間を助ける、みんなを幸せにするという自分軸（精神的自立）ゆえのことです。そして最終的には、「ありがとう!」「助かった!」と他者への感謝の気持ちを必ず伝えます。これは麦わら一味にとっても同じく、互いに伝え合うシーンも多いです。「感謝」で終わるシーンは、読後の爽快感が大きいです。私は自立というものは「頼れる先の存在」と「感謝」のパッケージで成立するのではないかと考えます。3者の価値観上位にある調査結果の「自立心」、確かに「他者の助力を得ることなく自分のことは自分で」という側面はあります。ただ、多面的に捉えることで、利尻高校を巣立つ生徒たちへの、大きな勇気付けにつながるのではないかとと思うのです。

卒業生担任より

「ご卒業おめでとうございます」 普通科担任 中原 滯

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては心からお祝い申し上げます。

利尻高校での3年間、皆さんとともに多くの感動や喜びを分かち合えたことは本当に良い思い出です。入学当初はマスク姿でお互いの表情をうかがいながらのスタートにどこかもどかしさの残る日々だったと思います。しかし、徐々に制限が緩和され、皆さんの表情に豊かさが戻ると、何事にも全力で楽しみ、突っ走って行きましたね。日々目的に向かって思考を凝らし努力するひたむきな姿、また最後まで諦めず突き進む強い意志は本当に誇らしいかと常々感じていました。さらに、互いに助け合い目標に向かって団結して楽しむ姿は本当に素晴らしいと心の底から感じました。皆さんが今まで積み上げてきた努力や経験は必ず周囲に伝わります。自分の可能性を信じ、他者へ手を差し伸べられる人になって下さい。保護者の皆様におかれましては、日頃からお子様の成長を温かく見守り、支えていただきありがとうございます。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

これから、皆さんはそれぞれの未来に向かって歩み始めます。どんな道を選んだとしても、自分の可能性を過小評価せず、様々なことに挑戦して下さい。皆さんのご活躍を心から願っています。3年間、ありがとうございました。

「ご卒業おめでとうございます」 商業科担任 安楽賢二

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様のご卒業まことにおめでとうございます。いつもお子様の側に寄り添い、応援し続けてくださった保護者の皆様におかれましては、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。

これまで3年間、みなさんとは先生と生徒という関係でしたが、今日を境に、一人の大人と大人の関係になります。大人になるみなさんへ、いくつか言葉を送ります。

小中高と学んできた学校では、周囲の方々はみなさんのために様々な形で手を差し伸べてきました。学校の先生方は、みなさんに勉強だけでなく、集団生活のルールや人間としての基礎を教えてくれました。保護者の方々は、衣食住などの環境を整え、皆さんが学習に集中できるようサポートしてくれました。利尻町・利尻富士町からは、タブレットの整備をはじめさまざまな形で教育活動を支えてくれました。そのお金は、町民の方々が納めた税金から支出されているので、つまり町民全員からの援助を受けていることになります。それ以外にも、島一周マラソンや登山では、町の方々のボランティアを含む様々なご協力をいただきました。これらのご支援があって、みなさんの学校生活は成り立っていたのです。

これからは、みなさんが手を差し伸べる番です。これまで受けた支援への感謝を、みなさんの後輩へ返しましょう。それが地域を豊かで温かいものにし、社会の発展になります。今までは専ら受け取る立場でしたが、これからは与える立場になるのです。それが、大人になることの意味の一つです。自分が何をしてもらうか、だけでなく、自分が何をできるか、を常に考えましょう。ただ、最後に自分を守るのは自分です。自分を大切にしてください。

改めて、今までありがとうございました。みなさんの輝かしい未来を心から願っています。

卒業生代表より

普通科 小坂晴太

私たちが入学した頃はまだコロナウイルスの影響が残っていて、仲間の表情は目を見て感じ取ることしかできず、いろいろな面で壁を感じる事が多い学校生活でした。そんな私たちの距離が縮まったのは、1年生の学校祭期間でした。初めての学校祭で何もわからない状態で始まった分、誰か一人が頑張るのではなく、全員で頑張る意識を持ったことが学校祭の成功と私たちの心の距離を縮めることに繋がったと思います。2年生になってからは、良くも悪くも先輩に負けないという強い意志を持ち始めました。部活動、学校祭、スポーツ大会、カルタ大会など、勝負事や行事があるたびに先輩に噛みつきました。特に、スポーツ大会での私たちの熱量や気合いは男女共に凄まじいものがあつたと思います。0-2の歴史的ロースコアで勝ったバスケット、逆転勝ちしたフットサル、最高に盛り上がったアルティメットの熱狂は一生忘れません。先輩に盗まれていった綱も忘れません。スポーツ大会は毎年楽しかったです。

3年生になると、本格的に進路活動が始まり忙しくなりました。そんな中でも行事でこそ、より輝く私たちなので、行事だけは受験を忘れて楽しみました。どれも最後だと思うと少し寂しかったですが、それも忘れてしまうくらい夢中で一瞬一瞬を楽しみました。また、普段の授業では先生が困るほどの意欲で発言し、休み時間には全員で机に向かって前後の授業の予習、復習をして過ごしました。たまに授業中7人くらい寝ていたり、休み時間くだらない話で笑い合えたこともすごく楽しかったです。

しかし、3年間楽しいことばかりではありませんでした。つらいことや、時にはぶつかることもありました。それでも今こうして沢山の思い出と、最高の仲間と一緒に、自信を持って卒業できるのは、日頃から支えてくださった先生方や後輩達、私達のためにご尽力いただいた保護者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

最後に、3年生のみんな。3年間ありがとう。本当に色々なことがあつた3年間だったけど、みんなのおかげで楽しくて最高はっぴいな3年間になりました。ありがとう。みんなでかっこいい大人になろうね。

3年間、本当にありがとうございました。

商業科 岸本昌紘

私は高校に入るまではとても不安なことでいっぱいでした。友達ができるのかなということずっと悩んでいましたが、入学してみると、とても賑やかで話しかけてくれる人がいっぱいいて悩む必要のないクラスで、学校がどんどん楽しくなっていました。

1年生ではコロナウイルスの規制が緩くなり、行事は制限されることが無く、クラスの仲が深まっていく中、先輩たちとも仲を深めることが出来たと思います。2年生では見学旅行という高校生活で一番楽しみにしていた行事があり、自主研修でどこに行くかなど考える時間が楽しかったです。このクラスで見学旅行に行けたことがとても嬉しく思います。あの京都で見た景色は多分忘れません。自分たちのクラスが初めてとなる行事も増えて、忙しかったり、どうすればいいのかわからない事もありましたが、クラス全体で協力したことで乗り越えられたのかなと思います。そして進路に向けて勉強を始める人が増えてくる時期でした。3年生になると受験生、就職という意識を持っていましたが、行事は全力で楽しみながら授業はしっかり受け、勉強もするなど、メリハリをしっかりとって生活する人が多かったです。このクラスは一人ひとりの個性が強く、やる時はやる人達が多いので進学先では心配ないと思います。

最後になりますが、学校生活の上で、迷惑をかけた先生方、保護者の方々、そして学校生活を一緒に過ごして来てくれた3年A組B組の皆さん本当にありがとうございました。

PTAからの贈る言葉**利尻地区 3年生役員 濱口美江**

卒業おめでとうございます。

高校生活を振り返ると、勉強や部活、友人と過ごした時間、行事に励んだことなど、たくさんの思い出がよみがえることでしょう。

楽しいことばかりではなく、ときには思うようにいかず悩んだこともあったかもしれません。それでも皆さんは一つひとつ乗り越え、今日という日を迎えました。3年間、本当によく頑張りましたね。挑戦したこと、努力したこと、そのすべてが皆さんの力となり、これからの人生を支えてくれるはずです。高校生活で培った経験や学びに自信を持ち、新しい道へと前向きに進んでいってください。私たち保護者も、皆さんの成長を見守るなかで、多くのことを学び、共に歩んできました。このかけがえのない時間を共有できたことに心から感謝しています。最後になりましたが、校長先生をはじめ、先生方には、日々温かく見守り、ご指導いただきましたことに深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

富士地区 3年生役員 岡本愛

「卒業をむかえるにあたって」

はじめに本日卒業をむかえられました生徒の皆様、保護者の皆様おめでとうございます。また、3年間支えてくださった先生方、事務の皆様、公務補さん本当にお世話になりました、無事卒業をむかえられましたこと感謝申し上げます。

中学3年生の時「利尻高校に進学する」と息子が言ったとき、その春利尻高校を卒業して娘が巣立つこともあり、二人とも居なくなるのは寂しいな・・・と思っていたので心の中で「やったー」と喜んだことを思い出します。

それから3年間あっという間でした、部活に生徒会に友達にも恵まれとても楽しそうに学校生活を送っていました。部活で頑張っている姿、学校祭で楽しそうに友達と踊る姿、スポーツ大会で張り切っている姿、親としてもわが子の頑張っている姿をたくさん楽しませてもらいました。

今日の卒業式では3年間で学んだことを、これからの輝かしい未来のことを胸にどんな立派な姿を見せてくれたのかな？きつと感動で姿が滲んで見えたことでしょうか・・・これからの未来は自分次第でどんなものにも変えていけます！私たち親は全力でサポートとするので自分らしく無理せず頑張ってくださいね！

大会参加報告

卓球部 ◎令和6年度第52回北海道高等学校選抜卓球大会(12/21:よつ葉アリーナ十勝)

男子学校対抗 1回戦敗退(対 函館中部)

男子ダブルス 佐々木・松坂ペア 1回戦敗退(対 北科大) 関根・村井ペア 1回戦敗退(対 札光星)

PTA活動報告

2月20日(木)に本校視聴覚教室にてPTA役員会が行われ、本年度の活動報告や来年度の活動計画、役員選出などについて、検討していただきました。今回検討していただいた案件につきましては、次年度の4月役員会、PTA総会にて提案することになりました。末尾になりましたが、本年度の活動へのご協力に感謝申し上げます。

進路指導室より

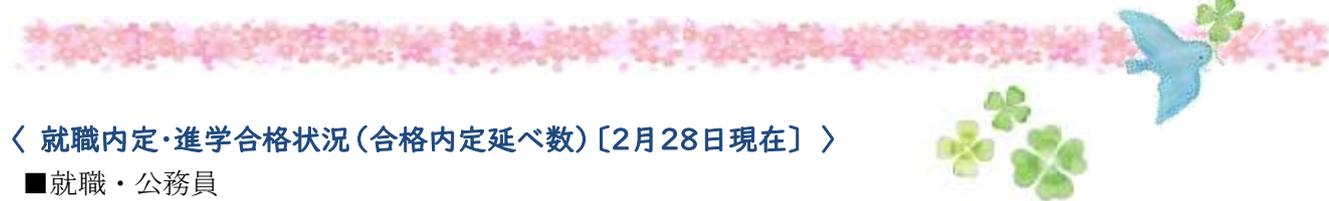
進路指導部長 汲川志保

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、晴れてこの良き日を迎えられました保護者の皆様には、これまで小・中・高と計12年間の学校生活において、嬉しいときも苦しいときも傍で寄り添い、お子様を支え続けてくださったことに敬意を表するとともに、本校3年間の教育活動にご理解とご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

本校では、ふるさと学習を基盤としたキャリア教育を推進しています。また、総合的な探究の時間の取り組みにおいて、地域の課題やその解決策を発信するなど、郷土愛を深め、地域に貢献できる人材の育成を目指しています。卒業生たちは、これらの取り組みに対して常に向上心を持って臨み、その結果としてしっかりと自己実現を果たしました。

卒業し、新たな道へと進む皆さんの前途は、すべてが順風満帆とはいかないでしょう。ときには立ち止まったり、方向転換したり、周囲に助けを求めることもまた必要なことです。しかし、諦めずに挑戦し続ける限り、壁の向こう側の新しい世界を知ることができるのかもしれない。変化が激しく予見が難しい時代を生き抜くための「強さ」とは、単に強い精神力を指すのではなく、物事に柔軟に対応する力や、失敗を恐れず自分を信じて進もうとする前向きな思考のことだと感じています。

自分の道を自分らしく切り開いていく卒業生の皆さんに、これからもエールを贈り続けていきたいと思えます。



〈就職内定・進学合格状況(合格内定延べ数)[2月28日現在]〉

■就職・公務員

〈島内〉

・利尻礼文消防事務組合(利尻富士町)/初級消防職	2名
・利尻町職員(利尻町立保育所)/保育補助	1名
・利尻漁業協同組合/複合サービス職	1名
・利尻三上漁業部/漁師	1名

■進学

〈国公立大学〉

・北海道教育大学旭川校 教育学部 教員養成課程	1名
-------------------------	----

〈私立大学・私立短期大学〉

・北海学園大学	法学部	2名
	経済学部	1名
	人文学部	1名
・北海道情報大学	情報メディア学部	2名
・北翔大学	教育文化学部	2名
・光塩学園女子短期大学	保育科	1名

〈専門学校〉

・大原医療福祉専門学校	医療事務コース	1名
・経専調理製菓専門学校	調理師専攻科	1名
・札幌スポーツ&メディカル専門学校	スポーツ保育科	1名
・札幌ビューティーアート専門学校	美容科	1名
・札幌ミュージック&ダンス・放送専門学校	ダンスプロフェッショナル本科	1名
・札幌ブライダル&ホテル観光専門学校	ウェディングプランナー科	1名
・専門学校北海道リハビリテーション大学校	理学療法士科	1名
・北海道看護専門学校	看護学科	1名
・吉田学園医療歯科専門学校	救急救命士科	1名